

小論文試験

令和4年10月21日

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問1. 2019年に発生し2020年には世界中に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症が商品の需要と供給、及び、物流に与えた影響について400字以内で論ぜよ。

問2. 「統計的差別」とは、人々が統計データに基づいて行動した結果が差別につながってしまうことをいう。統計的差別がもたらしてしまう問題としては例えば以下のようなものがある。

ある国では歴史的事情から人種差別が存在したため、差別を受けてきたマイノリティは、マジョリティに比べて貧しい。そのため、マイノリティの教育水準は低く、犯罪率が高いなどといったデータが存在する。企業はそのようなデータからマイノリティの雇用を控える傾向にあり、マイノリティの失業率は高い。そのため、マイノリティは近年ますます貧しくなる傾向にあり、格差が拡大している。

このことを踏まえて以下の問いに答えよ。

(1) 2020年の日本における給与額(一般労働者の所定内給与)は、男性の平均が338,800円(月額)、女性の平均が251,900円(月額)であった。また、勤続年数については、男性の平均が13.4年、女性の平均が9.3年であった(出典 内閣府男女共同参画局 <https://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/kikaku/55/pdf/1.pdf> アクセス日:2022年8月30日)。この事実から現在の日本において、どのような統計的差別の問題が存在すると考えられるか200文字以内で論ぜよ。

(2) 近年、企業の採用などにおいてもAIの導入が進められているが、統計的差別を踏まえて、導入の問題点と解決策を400文字以内で論ぜよ。